

立教大学教会音楽研究所
2014年度 春学期 指揮法講座

「聖歌隊指導者のための指揮法」

2014年 7月1日(火)、8日(火)、15日(火)

19:00 ~ 20:30 開講

於：講師研究室 (立教大学 池袋キャンパス内)

講師

スコット・ショウ

Scott Shaw

立教学院教会音楽ディレクター
立教学院諸聖徒礼拝堂聖歌隊隊長
当研究所所長

定員 5名(先着順)

参加費

教会の聖歌隊を指導している
方々を対象に
「発声法の基本」
「合唱曲やチャント、聖歌の指揮法」
「リハーサルプランニング」
「簡単なアンセムのアレンジ法」
などについて3回にわたり
実習形式で行ないます。
また、1回目に課題を出し
2回目と3回目に具体的な
レッスンを行ないます。

	受講
一般	20,000円
友の会会員	15,000円
学生	12,000円
学生会員	10,000円

お申し込み方法

件名に「指揮法講座申込」と明記し、
①氏名 ②住所 ③電話&FAX
④e-mail アドレス ⑤所属教会
⑥音楽歴 を、研究所のeメール
アドレスへお送りください。
同様の内容を往復ハガキ、または
FAXでお申込みくださっても
結構です。

日時

第1回：7月 1日(火)

第2回：7月 8日(火)

第3回：7月15日(火)

19:00~20:30

お申し込み〆切

2014年6月24日(火)

お問い合わせ・お申し込み

立教大学教会音楽研究所

〒171-8501 豊島区西池袋 3-34-1

Tel & Fax 03-3985-2786

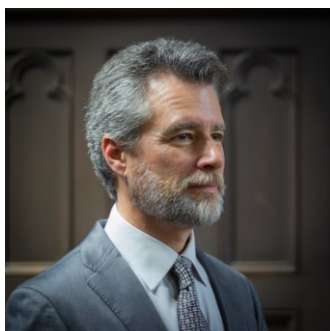
E-mail music@rikkyo.ac.jp

Twitter @RICM1998

<http://www.rikkyo.ac.jp/research/laboratory/ICM/>

※ 不在のことが多いので、メールでのお問い合わせをお願いいたします。

《 講師プロフィール 》



スコット・ショウ Scott SHAW

アメリカ・ワシントン州スポケーン出身。1981年、シアトルのワシントン大学においてオルガンの学士修了。ウォルター・アイキンガー(オルガン)、キャロル・テリー(オルガン・ハーブシコード)、シルヴィア・キント(ハーブシコード)、ジョーン・コンラン(合唱指揮法)の各氏に師事し、オルガン演奏と歴史の修士課程(1987年)及び博士課程(1991年)を修了した。

1989年に来日し、長崎の活水女子大学教授に就任。さらに同大学120年の歴史上、初めての大学チャペル・オルガニストに任命された。2002年に退職するまでの13年間に、音楽部にオルガン科を新設し教授に就任、演奏会のための5台のパイプオルガンを設置し、年2回の定期演奏会には、日本はもとより海外の優れた演奏者を招聘してオルガン音楽の啓蒙に努めた。また毎年、教会音楽奉仕者の為の講座を開講し、教会オルガニストの指導にあたった。

これまでに日本、アメリカ、イギリスにてオルガンリサイタルを行なう。2003～04年にかけては、様々な時代のイギリス・オルガン音楽についての研究、演奏活動を活発に行った。活水女子大学のノアック・オルガンで録音されたCDには、エルガーのソナタ、スタンレーのヴォランタリーなどが収められている。また、S. ウェスレー、エルガーのオルガン音楽や初期メソジスト教会の聖歌についての論文・著作を多数執筆している。

2002年に、立教学院教会音楽ディレクター、立教学院諸聖徒礼拝堂聖歌隊隊長、立教大学文学部教授に就任。2004年から現在までに5回の立教学院諸聖徒礼拝堂聖歌隊イギリスツアーを実施し、オックスフォード大学、ケンブリッジ大学、レスター大聖堂、バーミンガム大聖堂などで演奏。2013年3月にはカンタベリー大聖堂でミニコンサートを開催し、聖歌隊の歌声が絶賛された。

日本聖公会の礼拝における詩篇、ミサ曲、朝の祈り・夕の祈りのためのチャントなど、作曲された作品は、日々の礼拝の中で用いられている。

立教大学教会音楽研究所所長。

会場のご案内

立教大学池袋キャンパスはJR池袋駅から徒歩7分です。

お申込み下さった方には、会場への詳細なご案内を、追ってご連絡いたします。